

2013年1月期（56期） 決算説明会

2013年3月6日
ピジョン株式会社
(コード：7956)

代表取締役社長 大越 昭夫

目 次

- タイトル・目次 1 - 2
- 2013年1月期 業績報告 3 - 14
- 2014年1月期 経営計画 15 - 19

2013年1月期 業績報告

決算ハイライト（連結）

	12/1期		13/1期 (百万円)			
	実績	前期比	修正計画	実績	前期比	計画比
売上高	59,145	103.7 %	64,900	65,075	110.0 %	100.3 %
営業利益	5,042	110.9 %	6,500	7,086	140.5 %	109.0 %
経常利益	4,917	110.9 %	6,500	7,389	150.3 %	113.7 %
当期純利益	3,183	108.7 %	3,900	4,573	143.7 %	117.3 %
純資産	27,935	103.3 %	—	32,365	115.9 %	—
総資産	43,772	102.5 %	—	48,538	110.9 %	—
EPS (円)	159.05	108.7 %	194.87	228.53	143.7 %	117.3 %
BPS (円)	1,370.46	103.4 %	—	1,582.51	115.5 %	—
ROA	11.4 %	—	—	16.0 %	—	—
ROE	11.8 %	—	—	15.5 %	—	—

※ROAは総資産経常利益率,ROEは自己資本当期純利益率で、分母は期首・期末平均



比較損益（連結）

	12/1期		13/1期 (百万円)			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	摘 要
売上高	59,145	100.0 %	65,075	100.0 %	110.0 %	■主な販売費及び一般管理費の増減 人 件 費 + 287百万円 販売促進費 + 705百万円 発送・配達費 + 186百万円 貸倒引当金繰入額 ▲ 109百万円
売上原価	34,826	58.9 %	37,314	57.3 %	107.1 %	
売上総利益	24,319	41.1 %	27,760	42.7 %	114.2 %	
販管費	19,276	32.6 %	20,674	31.8 %	107.3 %	
営業利益	5,042	8.5 %	7,086	10.9 %	140.5 %	
営業外損益	▲125	▲0.2 %	303	0.5 %	—	
経常利益	4,917	8.3 %	7,389	11.4 %	150.3 %	
特別損益	▲193	▲0.3 %	▲19	▲0.0 %	—	
少数株主利益	87	0.1 %	140	0.2 %	160.1 %	
当期純利益	3,183	5.4 %	4,573	7.0 %	143.7 %	

事業セグメント別売上高（連結）

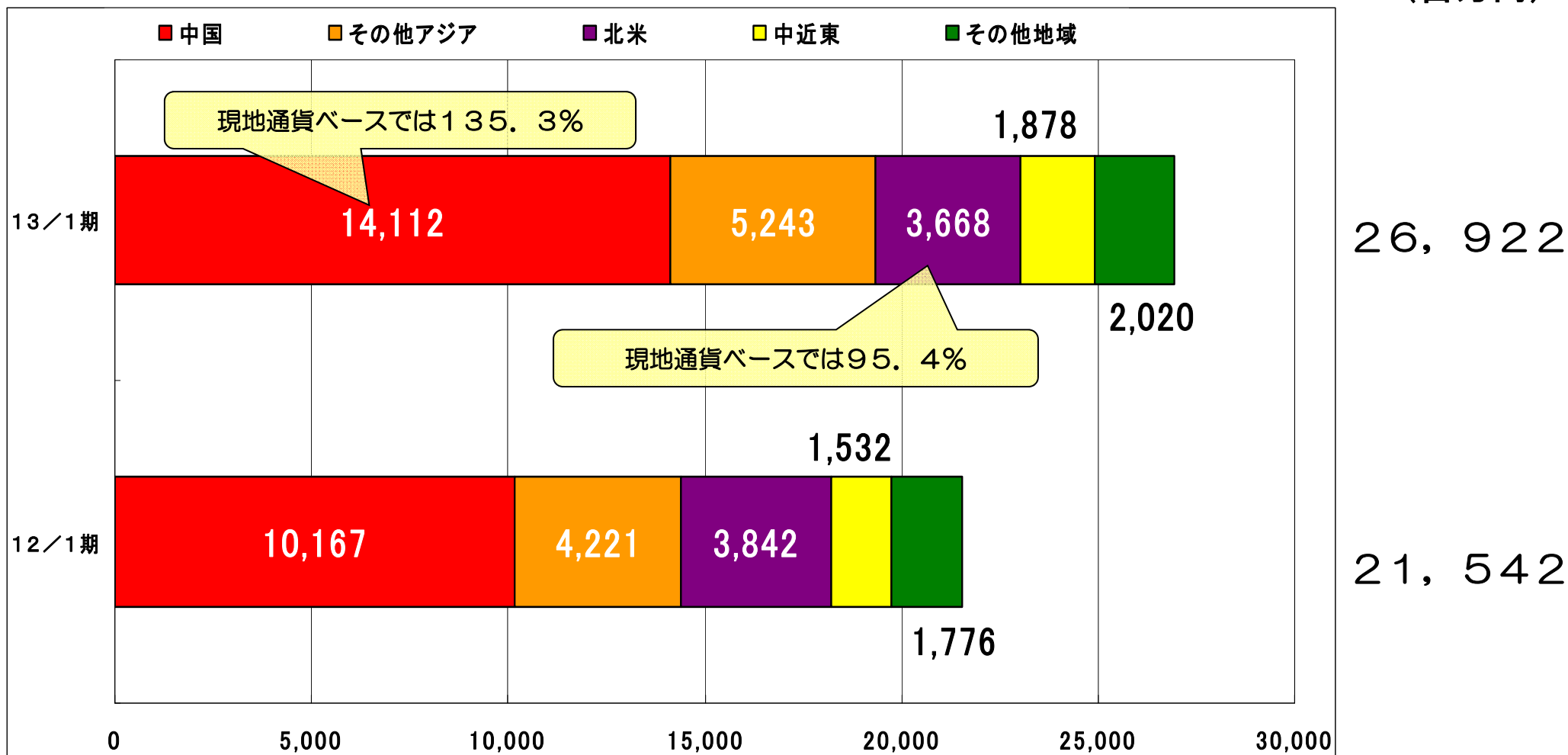
（百万円）

	1 2 / 1 期				1 3 / 1 期				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	59,145	100.0%	41.1%	5,042	65,075	100.0%	110.0%	42.7%	7,086
国内ベビー・ママ事業	24,047	40.7%	46.5%	3,677	23,882	36.7%	99.3%	46.8%	3,379
子育て支援事業	5,990	10.1%	11.5%	152	6,388	9.8%	106.6%	11.4%	182
ヘルスケア・介護事業	6,469	10.9%	29.3%	350	6,699	10.3%	103.6%	30.6%	212
海外事業	21,584	36.5%	48.1%	3,909	26,964	41.4%	124.9%	50.6%	6,387
その他	1,052	1.8%	15.6%	138	1,140	1.8%	108.4%	15.2%	141

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

海外地域別 売上実績

(百万円)



※【平均レート】 13/1期：1ドル79.80円 1元12.66円 ← 12/1期：1ドル79.79円 1元 12.34円

2013年1月期の重点課題

■国内ベビー・ママ事業

- ・ 大型商品事業など新規事業領域の拡大
- ・ IT事業の成長

■子育て支援事業

- ・ 保育品質のさらなる向上と着実な事業展開の継続

■ヘルスケア・介護事業

- ・ 事業体制の再構築と施設ルートおよび新規チャネルへの営業活動の強化
- ・ 重点カテゴリに特化した商品競争力の向上と営業活動の実行

■海外事業

- ・ 中国市場：ブランド力強化と成長業態との取り組みによる更なる成長
新商品や常州新工場生産品目の販売強化
- ・ 欧米市場：新規展開ブランド（mOmma他）の着実な成長
- ・ 市場拡大：インド・マレーシア・韓国などの成長

国内ベビー・ママ/子育て支援 事業の状況

■国内ベビー・ママ事業

【ベビー下期新商品】『赤ちゃんのソフトふりかけ』

『Angel & Girl (エンジェル&ガール) ヘアケアシリーズ』 他

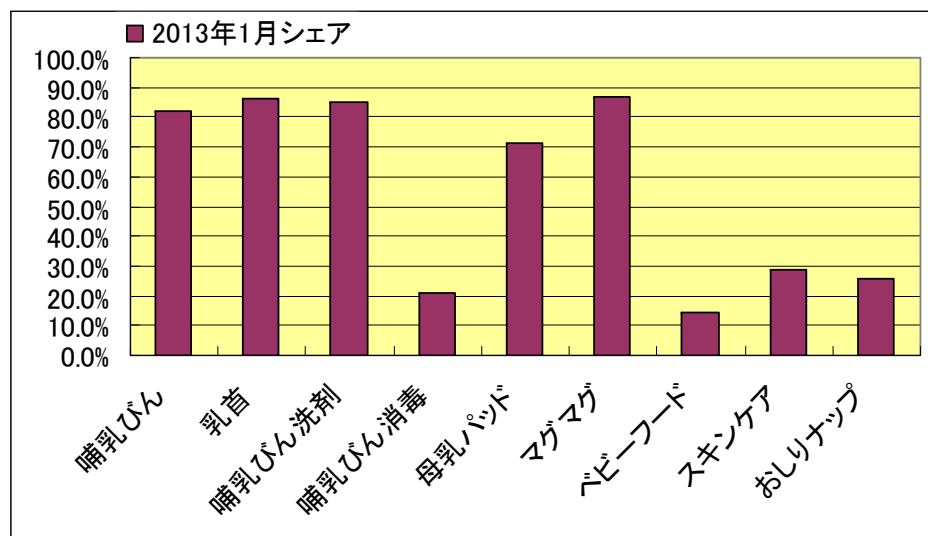
【プレママ・ベビースキンケア】 新商品『ピジョンオーガニクス』シリーズ

【大型商品事業】 ベビーカー『SOLACICA (ソラチカ)』など

【ダイレクト・コミュニケーション】 マタニティイベント 計48回 約3,300名の参加

■子育て支援事業

【新規運営受託】 認可保育園1箇所・事業所内保育施設4箇所 → 合計195施設



※インテージPOS全国ドラッグ拡大推計値より（単月金額データ）

2013年春（上期）発売の主な新商品



野菜deらくがき
ペースト



UV baby
シリーズ



ベビーカー マハロ



ヘルスケア・介護事業の状況

■ヘルスケア・介護事業

ハビナース

- ・ピジョンタヒラ（施設向け販売子会社）に注力
- ・歩行補助力カテゴリー：車いすの販売が好調
- ・新商品『コンフォートアシスタ』『香り革命』
- ・ピジョン真中デイサービス開始、利用者は順調に増加



リクープ

- ・新商品『歩行サポートシューズ』
- ・カタログ通販、テレビショッピングでの取引拡大



ハビナース『香り革命』

リクープ『歩行サポートシューズLU』

ピジョン真中・デイサービス施設「さんさん」

海外事業の状況

■海外事業

中国市場

- 流通体制の整備・再構築は終了し、代理店との協力関係は良好
- 新商品の販売も順調な進捗
- 生産子会社2社は事業拡大に伴い順調に生産を拡大、収益に貢献
- 衛生部と共同で進める母乳育児啓発活動は継続して実施
- プロモーション活動にも注力（マタニティー向け劇の上演など）

欧米市場

- 景気後退および出生数減少による一時的な業績の伸び悩み
- 「mOmma」「earth friendly baby」ブランドの浸透に注力

新規市場

- インド：流通体制の強化、販売店舗の拡大、ピジョンコーナー設置を進行
- 韓国：事業拡大に向けた体制強化のため営業支店を現地法人に改組



中国：ピジョン上海設立10周年記念商品（哺乳びん）



中国：マタニティー向け劇の上演



インド：ピジョンコーナー

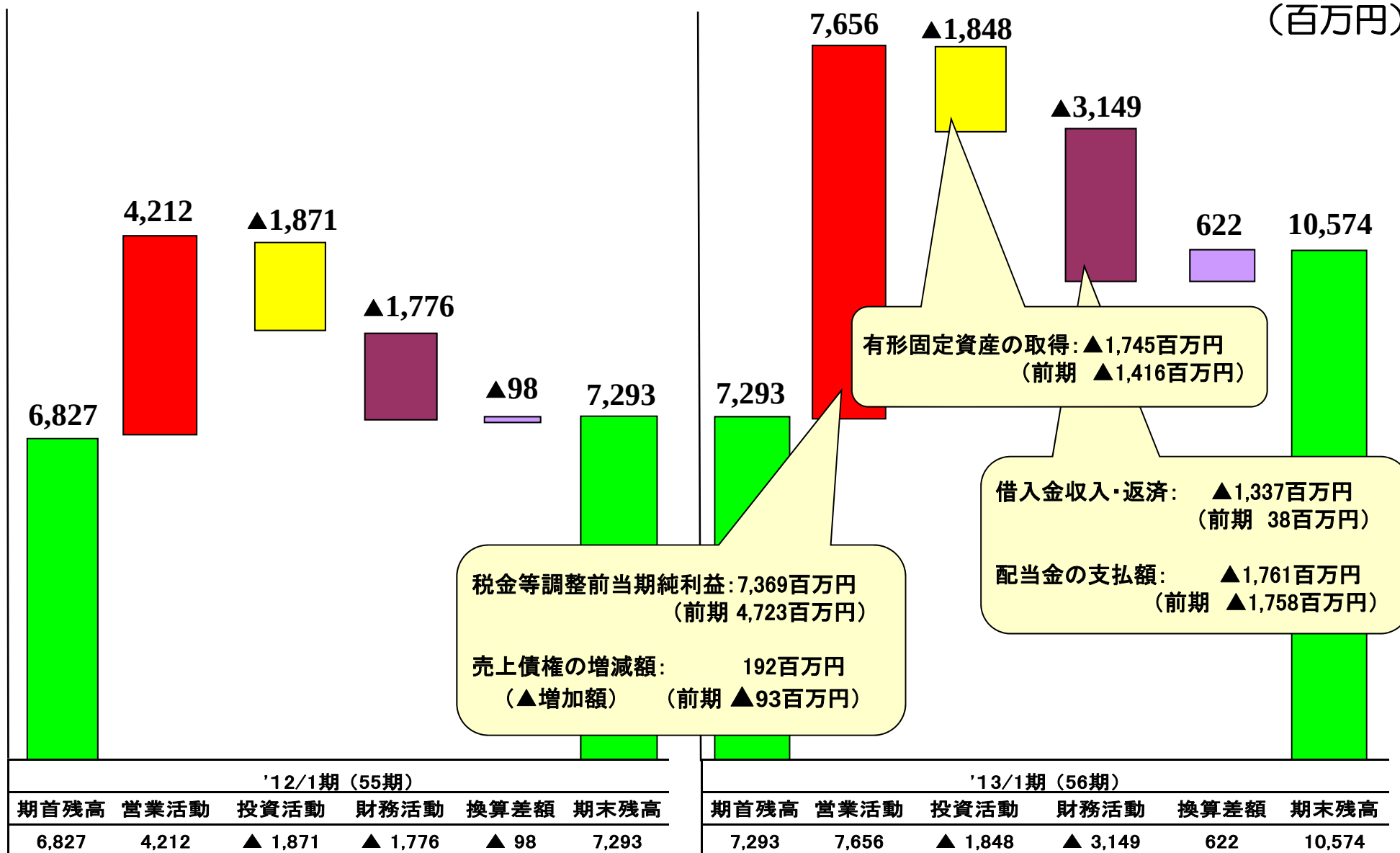
<参考>連結貸借対照表（ハイライト）

	12/1 期末	13/1 期末			(百万円)
	金額	金額	前期末比 (金額)	前期末比 (%)	
現金及び預金	7,293	10,574	+ 3280	145.0 %	
受取手形及び売掛金	9,993	10,540	+ 547	105.5 %	
たな卸資産	6,926	6,776	▲ 149	97.8 %	
支払手形及び買掛金	3,758	3,864	+ 105	102.8 %	
借入金	4,898	3,620	▲ 1277	73.9 %	
純資産	27,935	32,365	+ 4,429	115.9 %	
総資産	43,772	48,538	+ 4,766	110.9 %	
自己資本比率	62.7%	65.3%	—	+ 2.6pt	

■受取手形及び売掛金 ⇒ 事業拡大による増加

<参考>連結キャッシュフロー比較

(百万円)



<参考>投資関連指標等（連結）

（百万円）

	1 2 / 1 期		1 3 / 1 期	
	中間期 (実績)	通期 (実績)	中間期 (実績)	通期 (実績)
設備投資額（※1）	1,085	1,672	710	1,204
減価償却費（有形固定資産）	722	1,381	681	1,426
研究開発費（※2）	755	1,497	766	1,620

※1 建設仮勘定を除く有形固定資産取得（計上額）

※2 人件費を含めた研究開発活動にかかる費用の総額

2014年1月期 経営計画

2014年1月期 経営計画（連結）

(百万円)	13/1期			14/1期（計画）		
	実績	構成比	前期比	計画	構成比	前期比
売上高	65,075	100.0 %	110.0 %	73,500	100.0 %	112.9 %
営業利益	7,086	10.9 %	140.5 %	7,800	10.6 %	110.1 %
経常利益	7,389	11.4 %	150.3 %	7,800	10.6 %	105.6 %
当期純利益	4,573	7.0 %	143.7 %	4,850	6.6 %	106.0 %
純資産	32,365	—	115.9 %	34,733	—	107.3 %
総資産	48,538	—	110.9 %	51,392	—	105.9 %
EPS（円）	228.53	—	143.7 %	242.34	—	106.0 %
BPS（円）	1,582.51	—	115.5 %	1,697.77	—	107.3 %
ROA	16.0 %	—	—	15.6 %	—	—
ROE	15.5 %	—	—	14.8 %	—	—

※ROAは総資産経常利益率,ROEは自己資本当期純利益率で、分母は期首・期末平均

事業セグメント別売上計画（連結）

（百万円）

	13／1期				14／1期（計画）				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	65,075	100.0%	42.7%	7,086	73,500	100.0%	112.9%	42.2%	7,800
国内ベビー・ママ事業	23,882	36.7%	46.8%	3,379	24,956	34.0%	104.5%	45.7%	3,785
子育て支援事業	6,388	9.8%	11.4%	182	6,435	8.8%	100.7%	11.9%	219
ヘルスケア・介護事業	6,699	10.3%	30.6%	212	7,000	9.5%	104.5%	30.7%	352
海外事業	26,964	41.4%	50.6%	6,387	34,084	46.4%	126.4%	49.7%	7,830
その他	1,140	1.8%	15.2%	141	1,023	1.4%	89.7%	12.2%	103

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

※海外事業の想定レートは1ドル84.00円・1元13.30円

2014年1月期の重点課題

■国内ベビー・ママ事業

- ・ 新製品投入による大型商品事業の確実な成長・拡大
- ・ 新規分野の確立
「1才半からのピジョン」シリーズおよび「女性ウェルネス」分野

■子育て支援事業

- ・ 保育品質のさらなる向上と事業の効率的な運営

■ヘルスケア・介護事業

- ・ 施設ルート中心の営業活動強化等、事業体制の再構築と収益性向上
- ・ 重点商品群を軸とした成長戦略の徹底

■海外事業

- ・ 中国市場：新規事業分野商品の確実な市場投入
協力病院の増加等による一層のブランド力強化
- ・ 欧米市場：新製品の市場投入およびブランド（mOmma他）の浸透
- ・ 市場拡大：インド・マレーシア・韓国などの成長と新規市場参入

株主還元・投資関連

【第四次中期経営計画での株主還元指標】

- ・総還元性向50%以上の目標継続を目指し、自社株買いも含め、機動的に株主還元の拡充を行う

配当の状況	11/1期		12/1期		13/1期		14/1期	
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (予定)	中間 (予想)	期末 (予想)
1株あたり 配当金(円)	44	44	44	44	44	71	61	61
配当性向	60.1%		55.3%		50.3%		50.3%	

＜参考＞ 投資関連指標 ※設備投資額は、建設仮勘定を除く有形固定資産取得

	11/1期		12/1期		13/1期		14/1期
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	通期 (見込)
設備投資額	954	2,938	1,085	1,672	710	1,204	4,517
減価償却費 (有形固定資産)	650	1,364	722	1,381	681	1,426	1,632

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。